

# コケシラズ



最新のカタログ・施工要領書の情報はホームページをご確認ください。

<https://www.miyaki.com>

■ 墓石に発生したコケ



施工前



施工後

■ 石材の壁に発生したコケ



施工前



施工後

■ 塗装面に発生したコケ



施工前



施工後

■ 古木に発生したコケ



施工前



施工後

## 特長

- 主成分がコケ・藻を効果的に除去します。
- 除去するだけでなく、コケ・藻の発生を抑制します。
- 水洗い・ブラッシングは必要ありません。スプレーするだけの簡単施工です。
- 基材を傷めにくい中性タイプです。



## 用途

- コンクリートやタイル・レンガの外壁・お墓・石像・モニュメント・敷石等の石材構造物・ウッドデッキ等の木製品・樹脂系仕上げ材や塗装した壁・工場の屋根等。

## 使用方法

- ① 施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去し、十分に乾燥させてください。
- ② 施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③ コケシラズの原液を噴霧器やスプレーヤーに入れ、施工面が充分湿るまで散布してください。  
※ 液だれができた場合はウエスなどで塗りのばしてください。跡が残る場合があります。
- ④ 水洗い・ブラッシングは不要です。ゆっくりと効果を現します。  
※ 施工後12時間は施工面に水がかからないようにしてください。  
※ 施工面周辺に植栽がある場合、施工前後に植栽に水を散布してください。  
※ コケ等が厚く付着している所には、繰り返し散布することで効果的に除去できます。  
※ 効果は作業環境、コケ・藻の種類によって時間がかかるものがあります。予めご了承ください。  
(目安：緑のコケ・藻等…1日～5日 黒のコケ・藻等…1ヶ月半～)
- ※ 全てのコケ・藻に効果があるわけではありませんので、予めテスト施工してからご使用ください。

製品有効期限：未開封冷暗所保管で製造より1年

標準使用量(原液使用時) 5～10ml/ℓ

※ 使用量は基材によって多少異なります。

## 使用上の注意

- ① 施工要領書、使用上の注意及びSDSをよく読み、ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ② 建築用木製二次製品(貼り板・単貼板合板・合板・フローリング材・集成材等)に使用する際、場合によっては表面材や内部の接着剤等に影響を及ぼす恐れがありますので、事前のテスト施工により不具合がないことをご確認の上、ご使用ください。
- ③ 金属類に付着すると、変色やサビの原因となる恐れがあります。金属類に付着したときは速やかに水洗い、または水拭きをしてください。
- ④ 風が強いとき、外気温が5℃以下のとき、また12時間以内に雨が降りそうなどき等は、作業を避けてください。
- ⑤ 芝・植木等に薬剤が直接かかると枯れる恐れがあります。直接かからないようにご注意ください。万が一かかってしまった場合は速やかに充分な水洗いをしてください。
- ⑥ 他の薬品や洗剤と混ぜないでください。
- ⑦ 河川・池等の近くで作業するときは、必ず養生の上で使用ください。
- ⑧ 必ず適切な保護具(ゴム手袋・保護メガネ・防毒マスク等)をお使いください。
- ⑨ 口や目に入ったとき、手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをし、異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- ⑩ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑪ 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑫ 取り扱いは手洗いを充分行ってください。
- ⑬ 用途以外には使わないでください。施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

- ※ 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※ 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。
- 製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。



**株式会社ミヤキ** ■ 取扱店

本社：福岡市中央区大手門1-2-23-1105  
TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606  
須恵工舎：福岡県糟屋郡須恵町植木1341  
TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081  
<https://www.miyaki.com>

営業所  
札幌、仙台、新潟、東関東、東京第一、東京第二  
東京第三、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪第一  
大阪第二、広島、福岡

2022.10

業務用

10・40・200